

おおばこの会 10年のあゆみ ～わたしたちのフィールド小野市での活動～

小林賢二・岡崎聡郎・小林爽子・東一文代・西尾勝彦・藤本國雄・
藤本吉次・松永恵子・山本英夫・吉田士郎 (おおばこの会)

◆はじめに

わたしたち「おおばこの会」は、「野に遊び、野に学び、野を愛し、野の魅力を語りあう」、こうした思いを活動の原点に据えながら、地域の中で地域の人々とともに活動しています。また、地域の子どもたちに、四季を通して自然に親しむ中で動植物の生命の営みの巧みさを体験しながら知ってもらうため、観察会やサポート活動に取り組んでいます。

今年度で10年目を迎えるわたしたちのこれまでの活動をご紹介します。

◆活動概要

1. 「おおばこの会」活動の開始

平成19年1月から平成20年3月にわたり、人と自然の博物館の研究員の皆様を講師とした「北播磨地域自然指導員育成講座」が小野市うるおい交流館エクラにて開催され、この講座を修了したメンバーがおおばこの会として活動を開始。



2. 平成21年の活動

- ①小野アルプス自然観察会のほかに小学校の環境学習サポートが加わった。
- ②おおばこの会の新企画として、小学生対象に「世界で一つの貴石を探そう」として加古川河川敷での石ころ探しと遊びをした。
- ③「ひとはく第5回共生のひろばに」初めてポスターを発表。



3. 平成22年の活動

- ①自然観察と小学校サポート、ひとはくポスター展示。
- ②アルシェフェスタ in エクラワークショップに参加。
牛乳パックで作る竹とんぼが盛況であった。
- ③加東市の「まちまるごとミュージアム」関連イベントの子どもの生き物調査隊のサポートに参加。
- ④新企画「野鳥観察会」を鴨池周辺で開催。



4. 平成 23 年の活動

- ①おおばこの会主催の「加古川での貴石探し」「野鳥観察会」などを実施。
- ②新企画として「前谷川の生き物調査隊」を実施。小学生や保護者が参加。大変好評で毎年の行事となった。
- ③新企画として「鳴く虫の観察会」を実施。当日雨の為、座学となった。

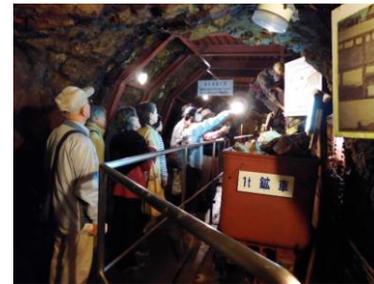


5. 平成 24 年の活動

- ①おおばこの会の会長が山本氏から小林氏に継承。
- ②例年通り、観察会、環境学習サポートなどを実施。

6. 平成 25 年の活動

- ①従来の行事のほか、新規観察行事としてホテル観賞会を山田川で実施。
- ②メンバーの研修を兼ねて、生野銀山の鉱物見学などの見学会を実施。



7. 平成 26 年、27 年の活動

- ①新規参加としてサツマイモの苗さしと芋ほりサポート。
- ②環境学習サポートとして、小学校で「前谷川で生き物のお話」をした。

◆28 年度の年間活動行事（終了したもの）

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 4 月：総会 | 10 月：視察研修、芋掘りサポート |
| 5 月：小野アルプス観察会、芋の苗さしサポート | 小学校自然観察サポート |
| 6 月：野鳥観察会、ホテル観賞会 | 加古川で貴石探し |
| 7 月：小川の生き物調査隊 | 11 月：小野アルプス観察会 |
| 8 月：定例会 | 12 月：小学校自然観察サポート |
| 9 月：鳴く虫観察会 | 1 月：定例会 |

◆これまでの活動のお礼と課題

わたしたちが約 10 年地域の方々の自然観察、子ども達との触れ合いに少しでも役立つことが出来た事は楽しく良かったと思います。これもひとえに、ひとはくの研究員の皆様、なかでも小館先生の丁寧なご指導とご支援の賜物だと存じます。本当にありがとうございました。

過ぎれば 10 年早いものですが、私達も 10 歳歳を重ね、平均年齢も 75 歳を超えてきました。山の散策、川の魚採り、河原での石ころ遊びにも足がついてこない事があります。これからまた 10 年活動を続けていく為にも、どのようにして新しい方に入会して頂くかが一番の課題です。